

『源氏物語』と 『枕草子』

2016年 **3月26日(土)**



大阪府立中央図書館
ライティホール

開 場 13:30

開 演 14:00

受講料 500円

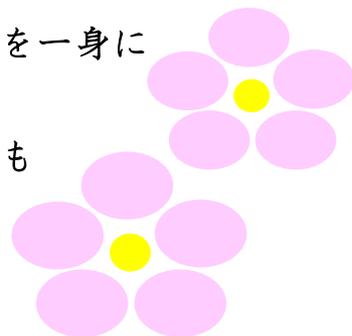
※手話通訳を配置しています。
※身体障害者手帳等をお持ちの方、介助者1名は
手帳を提示頂くと受講料は不要です。

平安文学研究者である山本淳子先生は
「歴史秘話ヒストリア」や「世界ふしぎ発見！」など
様々なテレビ番組でもご活躍中です。

紫式部の手による長編物語『源氏物語』と、
「春は、あけぼの」で知られる
清少納言の随筆『枕草子』。
この全く違う二つの作品は、
実は深いつながりを持っていました。

両者に関わるのは実在の一人の人物、当時の今上天皇の寵愛を一身に
受けながら悲劇的な人生を歩まざるを得なかった后です。

紫式部が『紫式部日記』で清少納言を酷評した理由についても
お話しいたします。



講師 **山本 淳子**先生 京都学園大学人文学部教授

山本淳子先生 略歴 (平安文学研究者・京都学園大学人文学部教授)

石川県金沢市生まれ。京都大学文学部卒業。石川県立図書館・石川県立高校国語科教諭を経て、京都大学大学院人間・環境学研究科に入学、同修了。博士(人間・環境学)。2008年4月より現職。『源氏物語』『枕草子』などを生んだ一条朝の時代像を、文学と歴史の両方の視点から研究している。

2007年、『源氏物語の時代—一条天皇と后たちのものがたり—』(朝日新聞社)により、サントリー学芸賞(芸術・文学部門)受賞。著書は受賞作の他、研究書『紫式部集論』(和泉書院)、『誰も教えてくれなかった『源氏物語』本当の面白さ』(林真理子氏と共著 小学館)、『私が源氏物語を書いたわけ 紫式部ひとり語り』(角川学芸出版)など多数。また2014年の『平安人の心で源氏物語を読む』(朝日新聞出版)が、翌2015年古代歴史文化賞優秀作品賞を受賞した。

様々な歴史資料や文学作品を研究されてきた先生から語られる物語の解釈は、登場人物の関係性などより立体的に感じさせてくれ、源氏物語や枕草子の新たな一面を知ることが出来ます。

申込方法

FAX、往復はがき、インターネット、来館のいずれかでお申込みください。

1、参加される方の「お名前・ふりがな」 2、「第5回府民講座」 を記入

〈FAX〉

上記の1、2と「受信のできるFAX番号」をご記入ください。

〈往復はがき〉

往復はがきに上記の1、2、返信はがきにご自身の「お名前」と「ご住所」を記入してお送りください。

〈インターネット〉

「大阪府立中央図書館指定管理者ホームページ」からアクセスしてください。

<http://www.lighty-hall.com/event/2016/03/event-542.php>

〈来館〉

1階受付カウンターへお越しください。

※配慮の必要な方(車いすでご来館など)はお申込みの際にその旨をお書きください。



インターネットでお申込の方は
こちらのQRコードから!

《申し込み・問い合わせ先》

大阪府立中央図書館指定管理者 事業担当

大阪府東大阪市荒本北1-2-1 TEL06-6745-0170/FAX06-6745-0262

第5回府民講座 山本淳子先生講演会 『源氏物語』と『枕草子』

ふりがな お名前	
FAX番号	
備考	

※FAXでお申し込みの方は上記にご記入いただき、この用紙をそのまま送信してください。

※受講票をFAXでお送りします。必ず返信先のFAX番号をお書きください。

※申し込みにより取得した個人情報はイベントの参加確認と連絡以外には使用いたしません。